

2. 現金収支計算書の制度化にかかわる特定問題の研究

現金収支会計の制度化に関連して、まだ未解決の問題も少なくない。これらの問題をすべて列挙することは事実上不可能であるが、これまで取り上げられてきた主な問題を整理してみると、①連結現金収支計算書の作成方法、②在外子会社の為替換算、③現金収支分析と解釈の方

法、④非営利法人に対する資金情報開示の適用などの問題がある。また、発生主義会計に代わる会計理論としての現金収支会計理論（T.A.リー、G.H.ローソン、B.E.ヒックスなど）の研究がある。そこで以下では、これらの問題を取り上げて検討する。

（鎌田信夫）